米国MLPマーケット・マンスリー

2024年3月8日

当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪米国MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場概況≫

	MLP		米国株		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物（ﾄﾞﾙ/ﾊﾞﾚﾙ）	ヘンリーハブ天然ガス先物（ﾄﾞﾙ/百万BTU）
	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2023年12月29日	1,886.43	7.47%	10,327.83	1.47%	23,923.60	3.97%	3.88%	71.65	2.51
2024年1月31日	1,970.03	6.81%	10,501.38	1.45%	22,760.79	4.22%	3.91%	75.85	2.10
2024年2月29日	2,055.38	7.33%	11,062.11	1.47%	23,199.36	4.19%	4.25%	78.26	1.86
前月比	4.3%	0.52%	5.3%	0.02%	1.9%	−0.04%	0.34%	3.2%	−11.4%
年初来	9.0%	−0.15%	7.1%	−0.01%	−3.0%	0.22%	0.37%	9.2%	−26.0%
前年比	30.9%	−0.82%	30.5%	−0.30%	4.3%	0.08%	0.33%	1.6%	−32.3%

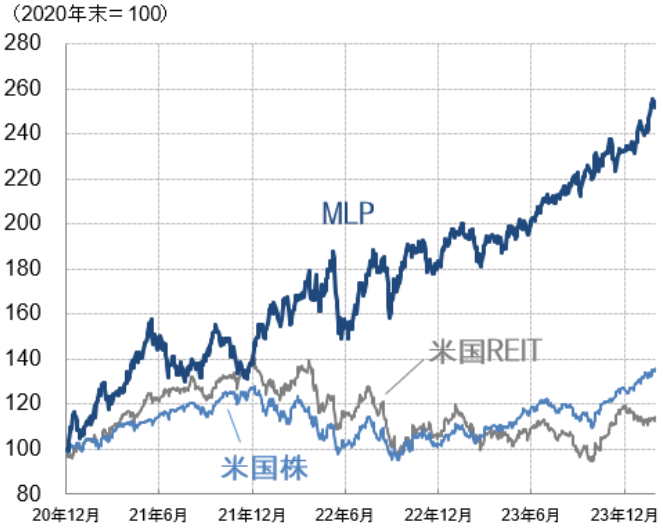
（出所）ブルームバーグ
※MLP：アレリアンMLP指数、米国株：S&P500指数、米国REIT：FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、すべて配当込み。米国株、米国REITはブルームバーグ集計の予想配当利回り。

≪先月の米国MLP市場の動き≫

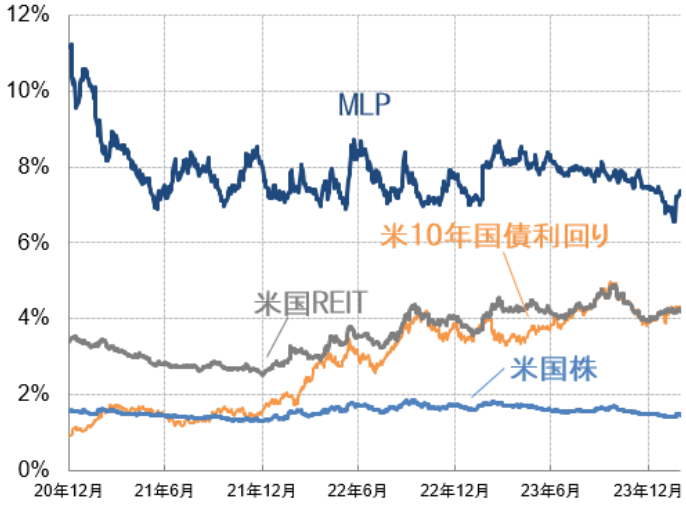
- 2月のアレリアンMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）指数は、前月末に比べて上昇しました。
- 上旬は、イスラエルとイスラム組織ハマスが衝突するパレスチナ自治区ガザの休戦期待が高まり、原油先物価格が下落したことなどから、MLP市場は下落しました。
- 中旬は、イスラエルとハマスの休戦を巡る交渉が難航する中、イスラエルと隣国レバノンのシーア派組織ヒズボラとの戦闘が激化したことで、中東での地政学的リスクの高まりが意識され、原油先物価格が上昇するとともにMLP市場も上昇しました。
- 下旬は、米半導体大手エヌビディアの好決算などを背景に米国株式市場が上昇したことで投資家心理が改善する中、MLP市場も一時上昇しました。ただその後は、米国株式市場の上値が重くなるにつれ、MLP市場は下落しました。

≪米国MLPトータルリターンおよび配当利回りの推移≫

MLP・米国株・米国REITのトータルリターン指数



MLP・米国株・米国REITの配当利回りと長期金利



（出所）ブルームバーグ （期間）2020年12月末～2024年2月末
※MLP：アレリアンMLP指数、米国株：S&P500指数、米国REIT：FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、すべて配当込み。MLP、米国株、米国REITはブルームバーグ集計の予想配当利回り

●当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。●フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソーシズ・インク傘下の資産運用会社です。

当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先月の米国MLP・中流エネルギー企業関連ニュース≫

- （2月21日）ミッドストリーム資産を取得、所有、開発、運用するWestern Midstream Partners LP（WES）は非中核資産の切り離し戦略として、各種パイプラインなどの資産（総額7.9億米ドル）の売却で合意したことを公表。

主要な米国MLP・中流エネルギー企業の2023年10-12月期の決算状況

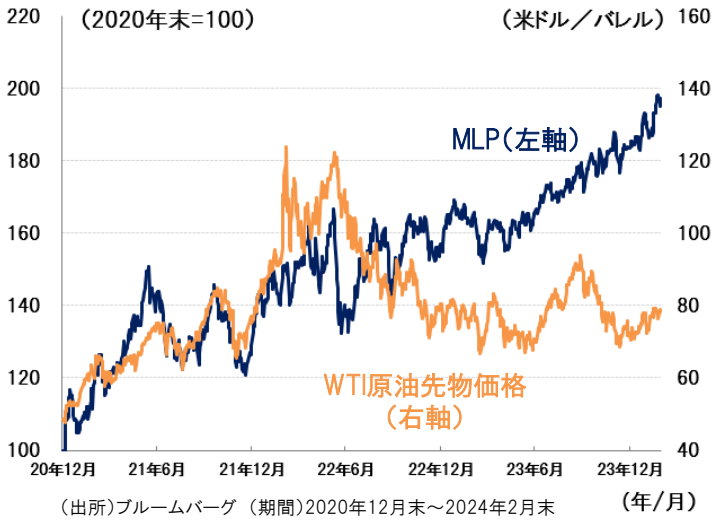
No.	銘柄名	公表日	調整後EBITDA	前年比	市場予想対比
1	Enterprise Products Partners LP	2/1	25億米ドル	5.2%	上回る
2	Plains All American Pipeline LP	2/9	7.4億米ドル	11.8%	上回る
3	Energy Transfer LP	2/14	36億米ドル	4.8%	上回る
4	Williams社	2/14	17.2億米ドル	-3.0%	上回る
5	Genesis Energy LP	2/15	1.9億米ドル	4.8%	上回る
6	Targa Resources社	2/15	9.6億米ドル	14.2%	上回る
7	Western Midstream Partners LP	2/21	5.7億米ドル	10.6%	上回る
8	Cheniere Energy Partners LP	2/22	10.5億米ドル	-34.0%	上回る

（出所）ファクトセット　（時点）2024年2月末

≪原油価格離れが進むMLP市場≫

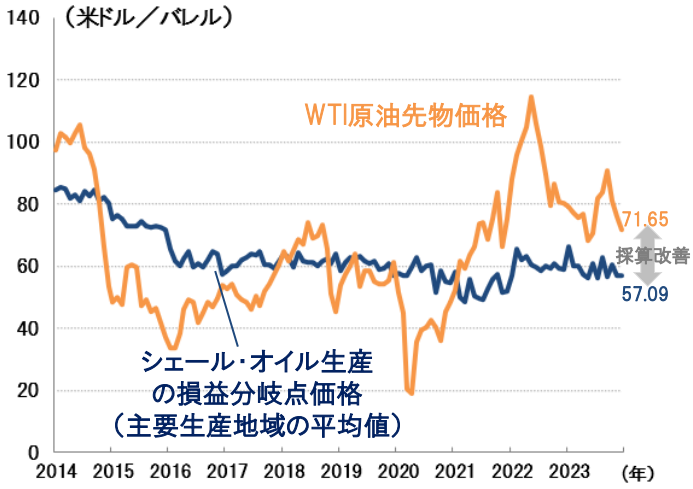
- 足元のMLPは高値圏で推移する一方で、WTI原油先物価格は今後の景気およびエネルギー需要見通しへの懸念から方向感に欠ける展開が続いており、MLPと原油価格の連動性は低くなっています。
- MLP市場が原油価格の動きから離れて好調に推移する背景の一つとして、米国エネルギー業界全体の収益環境の安定が続いていることが挙げられます。原油採掘に係る技術革新などによって、足元の米国のシェール・オイル生産の損益分岐点価格は、WTI原油先物価格を大きく下回っており、シェール・オイルの上流部門の採算性は高い水準にあります。

MLPのトータルリターンと原油価格の推移



（出所）ブルームバーグ （期間）2020年12月末～2024年2月末
※MLPはアレリアンMLP指数

米シェール・オイル生産の損益分岐点価格



（出所）ブルームバーグ （期間）2014年1月末～2023年12月末

●当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。●フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソーシズ・インク傘下の資産運用会社です。